

# はっぼう

## 議会だより

無病息災を願って  
(1月15日 白瀑神社どんと祭り)



- 新年のあいさつ……………P 2
- 12月定例会ダイジェスト……………P 3
- 一般質問……………P 7  
議員が町の状況や方針について質問！
- 付帯意見回答……………P12  
令和3年度決算に対する意見への回答
- 議会全員協議会……………P14  
町の重要事項や最新情報の報告
- 視察研修報告……………P16  
岡山県奈義町、長野県南箕輪村ほか
- シリーズ「起こす継ぐ」……………P20  
第3回「しらかみ整骨院」
- 編集後記……………P20

**12月**  
定例会

新企画

起こす  
継ぐ

町の産業を担う  
若手経営者たち

第3回

しらかみ整骨院

大橋 <sup>まさのり</sup>正憲 さん



では2時間以内で行けて、目の前で釣りや家庭菜園が出来るととても気に入っていると話していました。

開業から10年が過ぎ、町外からの患者さんも多く来院するようになり、歩けない人や車がないなどで通院が困難な方には、出張も行っているそうです。

町に対しては、歯止めがかからない人口減少対策に力を入れてほしいとのことで、「移住時、8千人台だった人口が今は6千人台となった。これ以上減少しないように、歯止めをかけてほしい。」と話していました。

取材：笠原吉範



今回は、八森茶の沢で開業した「しらかみ整骨院」代表の大橋正憲さんにお話を伺いました。

大橋さんは、都内で整骨院の分院長をしている時に現在の奥様である八峰町出身の尚美さんと知り合ったそうです。そして平成19年2月に都内で独立しますが、尚美さんのアイデアでなんと「白神整骨院」として開業します。大橋さんが八峰町に移住してくることは、必然だったようなエピソードですね。

東京生まれで東京育ちのため、学生時代には休暇時に田舎に帰る友人を羨ましく思っていて、当時は小笠原諸島への移住を考えていたそうです。その後、尚美さんのご両親に挨拶のため初めて八峰町を訪れると、すっかり八峰町を気に入り平成24年4月に移住、8月に開業します。そして、漢字の白神をひらがなにし、「しらかみ整骨院」としました。

趣味は、スキーと釣りと家庭菜園で、東京ではスキー場まで片道8時間かかっていましたが、八峰町

連絡先

〒018-2621

秋田県山本郡八峰町八森字茶の沢141-7

TEL：0185-74-5678

施術時間	月	火	水	木	金	土
午前9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
午後3:00~ 7:00	○	○	○	○	○	

● 議会広報編集委員会  
委員長 山本 聡  
副委員長 伊藤 吉  
委員 伊藤 聡、山本 聡、伊藤 吉、山本 聡、伊藤 吉、山本 聡

編集後記  
明けましておめでとうございます。昨年は、12月10日に森田町長が死去、それに伴い1月9日に堀内満也氏が当選され、八峰町にとっては新しい年スタートとなりました。森田町長のご冥福をお祈りするとともに、堀内新町長の若さと行動力に大いに期待しているところです。さて今年も卯年です。調べてみると卯年は、芽を出した植物が成長して目に見えて大きく育つ年とも言われています。また、うさぎは飛び跳ねることから飛躍の象徴であり、たくさんの子どもを産むことから、子孫繁栄のシンボルにもなっています。森田町長が種をまき芽を出した事業を、堀内新町長とともに大きく成長させることが、残された私たちの使命であると思います。何はともあれ、町民の皆様と八峰町にとって、2023年が飛躍の年になることを願っております。(記 笠原 吉範)





開会に先立ち、12月10日に逝去された森田新一郎前町長へ黙とうが捧げられた

# 12月 定例会 ダイジェスト

12月定例会は12月14日（水）から16日（金）までの3日間の日程で開催し、条例制定、一般会計及び特別会計の補正予算等の議案18件が上程されました。

そのほか、陳情3件、発議3件を審議しました。

一般質問では、3人が登壇し、町政を質しました。

**議会から町へ（質疑）**  
**質問** Jアラート改修業務委託料として49万円が計上されている。一般の北朝鮮からのミサイル発射の際も発令の遅れ等があった。必要性について確認すべきでは。

**答弁** 国でもJアラートの不具合は認めている。しっかり機能するよう市町村サイドからも求めていく。

**質問** ふるさと納税の件数、最高額と最低額は。

**答弁** 10月末現在で943件。昨年度10月末現在の666件から277件増となっている。最高額は個人で100万円。最低額は、返礼品の下限額である1万23千円。

- 令和4年度一般会計補正予算**
- 補正予算の主な内容
- ふるさと納税事務代行委託料2370万円
  - 障害福祉サービスの利用増加に伴う自立支援給付費2802万円
  - 新型コロナウイルスワクチン接種5回目の実施に伴う関連予算1481万円
  - 町内宿泊助成事業補助金追加600万円
  - その他 電気料の高騰に伴う光熱水費、給与改定に伴う人件費
- （全員賛成で可決）

**議会から町へ（質疑）**  
**質問** 指定管理料が近隣の類似施設と比較して低いことだが、算定方法を入湯税相当額とする考えは元々はハタハタの里観光事業株式会社側から出たと聞いた。この事実を当局は知っているのか。

**答弁** 知らなかった。開館当時、多くの市町村で第三セクターとして温泉施設が建てられた中で、入湯税相当額を指定管理料とする前例に倣

- ハタハタ館関連補正予算（追加議案）**
- 補正予算の主な内容
- ハタハタ館の経営安定化のための指定管理料（\*）2166万円追加、コロナ禍による収入減への支援として特別指定管理料420万円の追加
- ▼向こう5年間の指定管理料の算定方法を次のように変更
- 現行 前年の入湯税相当額  
 変更後 コロナ禍以前の過去5年間の一般管理費平均額の50%である3500万円
- ▼コロナ禍による収入減への特別支援として420万円（今回限り）

## 今年の新年を迎えて



八峰町議会議長 皆川 鉄也

新年あけましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、3年ぶりの新型コロナウイルス感染症による行動制限、規制の無い年末年始。ご家族や友人の方々と穏やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと新年早々2年連続の大雪に始まり、4月には八峰町長選挙と町議会議員選挙が行われ、町長には森田新一郎氏が、議会議員に

は新人1人と現職11人がいずれも無投票当選という結果に終わりました。

8月には本県北部と青森県津軽地方が集中豪雨に見舞われ、河川の氾濫や土砂災害、農業被害など大きな被害となりました。

収穫の秋を迎えた今年の稲作は、春先の天候不順による日照不足で作況指数「やや不良」の10アール当たり544キログラムという農家にとっては厳しい出来秋となりました。

また、年末に入り期待されていた季節ハタハタ漁も沖合、沿岸ともまとまった量には至らず残念な結果となったところでもあります。

そして病氣療養中であった森田町長は、懸命の治療の甲斐なく12月10日ご逝去されました。謹んで哀悼の意を捧げますと共に心からのご冥福をお祈り申し上げます。

新年早々の1月4日森田町長亡き後の町長選挙が告示され、新人の堀内満也氏以外に届け出なく初当選を飾ったところでもあります。

人口減少対策、基幹産業の農林漁業の推進、女性の活躍できる環境整備、洋上風力発電の推進などを訴えております。若き溢れる新町長のリーダーシップに大いに期待するものであります。

今年の干支は「卯」。ウサギは古来より縁起の良い動物で、耳が長く情報力に

優れ、跳ねることで飛躍、多産であることから豊作、豊漁につながると言われております。私も議会も新町長と相携え、町民の皆様への負託に応えるべく精進して参りますので、なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

八峰町議会議長 山本 優人  
 議員 笠原 吉範  
 同 伊藤 一八  
 同 奈良 聡子  
 同 芦崎 達美  
 同 水木 壽保  
 同 菊地 薫  
 同 腰山 良悦  
 同 見上 政子  
 同 須藤 正人  
 同 門脇 直樹  
 （議席番号順）



つたと聞いている。

**質問** 常勤の役員がおらず、経営体制の見直しも示さない状態で、さらに町長と社長が不在の中で指定管理料の大幅増額の議論は出来ないのでは。

**答弁** 常任で責任を持つて経営・経理を行うことは、今後役員会に求めたい。令和3年度に債務超過となっており、少しでも早く経営を立て直し、御所の台エリア再構築に備えたい。

**質問** 指定管理料の算定方法は5年間変えないということか。

**答弁** 中間年度に検証し、見直しを計っていきたい。

**質問** ハタハタ館の決算は3月なので、予算執行は新町長が決まってからでも遅くない。県内では道の駅岩城の運営をプロバスケット「ハピネット」の会社が行うこととなった。新町長のもと運営計画の賛同を議会で得てから、予算執行すべきでは。

**答弁** コロナ禍による借り入れに対する返済金もあり、考慮してもらいたい。

### 反対討論

**須藤** 一般管理費の半分を指定管理料とする根拠が分からない。コロナ禍に対する特別指定管理料についても、県や町からの宿泊助成で宿泊は増加しているのでは。新町長が決定し、経営改善の計画を示してからでもいいのでは。

**見上** 集客や売り上げ増に対する、ハタハタ館の取り組みが見えない。

**笠原** 指定管理料を上げることは反対ではない。

者の派遣などが必要なのか。

**答弁** 普及率は100%だが、加入率については各処理場ごとに70%と80%と開きがある。今後は、マンホールポンプや処理場の点検整備や更新工事等が必要になる。

維持管理に必要な技術力のある職員の不足が、どの市町村も最大の課題となっていることから、秋田県が主導して各市町村の問題を解決できる場を設け、連携して運営していく。

**質問** この連携協定によって水道会計が難しくなり、多忙になることはないか。

**答弁** 水道事業は令和元年度から企業会計となったほか、現場作業もある。この連携が進み、難しい設計や工事について発注できれば、職員の負担が軽減される。

(全員賛成で原案可決)



### 陳情

●安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善のため国に意見書提出を求める陳情  
(提出者 秋田県医療労働組合連合会)

#### 陳情の内容

新型コロナウイルス感染の拡大により、医療崩壊や介護崩壊が現実となっている。自然災害時の対応や、新たな感染症に備えるために医

経営改善策を示し、新町長が誕生した後に臨時議会で補正すべき。

### 賛成討論

**門脇** この問題は唐突に提出された案件ではなく、森田町長が健在の時からハタハタ館を交えて意見交換・議論を重ねてきた。現在の状況は、当局やハタハタ館だけでなく、議会や議員にも責任の一端があると考え。ハタハタ館の未来を考えるため賛成。

(賛成多数で原案可決)

### 一般議案

#### 印鑑登録証明書

##### コンビニで交付可能に

(八峰町印鑑登録条例の一部を改正する条例制定について)

#### 議案の内容

コンビニ等に設置されている多機能端末機でもマイナンバーカードを利用した交付を可能とする。

#### 議会から町へ(質疑)

**質問** 現在の郵便局でのワンストップサービスによる交付はどうなるのか。

**答弁** ワンストップサービスは廃止する予定。(賛成多数で原案可決)



師・看護師・介護職員などの増員、賃上げ支援、労働環境の改善等を求める。

### 反対討論

**山本** 陳情のあった労働組合の平均賃金は550万円であり、これを更にOECD(経済協力開発機構)の平均賃金660万円にするという要求には無理がある。賃上げは、私たち患者の負担が増えることにも繋がり、国が財源を負担するとすれば、国家財政が悪化する。

### 賛成討論

**見上** 日本は高度に発達した資本主義国でありながら、OECDの中では平均以下の賃金である。人材不足が長時間勤務等の過重な労働につながり、貧弱な医療となっているため改善が必要。

▼陳情採択により意見書提出の発議を賛成多数で可決し、国に意見書を提出。

●医療・介護・保育・福祉などの職場で働くすべての労働者の大幅賃上げのため国に意見書提出を求める陳情(提出者 秋田県医療労働組合連合会)

#### 陳情の内容

介護・保育・福祉などの現場で働く労働者の所定内賃金を、全産業平均の水準となるよう、また、医療の現場で働く労働者の賃金をOECD(経済協力開発機構)平均以上の水準になる対策を講じるよう求める。

### 反対討論

**山本** 医療・介護・保育・福祉の現場の労働者のみ賃上げすればいいという内容には同意でき

#### 職員の定年を65歳に引き上げ

(八峰町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例制定について)

#### 議案の内容

令和5年度に60歳を迎える職員から段階的に定年の年齢を2年に1歳ずつ引き上げる。組織の新陳代謝を進めるため、原則として管理職は60歳に到達した年度で管理職以外に役職定年となる。

#### 議会から町へ(質疑)

**質問** 元の上司が部下となると、新しい課長の力が存分に発揮されないのでは。

**答弁** 新しい制度として理解してもらい、風通しの良い職場づくりに努める。

(全員賛成で原案可決)

#### 下水道事業の運営を

##### 県と市町村で連携

(秋田県及び八峰町における生活排水処理事業の運営に係る連携協約の締結に関する協議について)

#### 議案の内容

人口減少社会においても、快適で安心できる暮らしと衛生的な水環境を将来にわたって維持するため、県及び市町村の協働により、連携して生活排水処理事業に関する事務処理を行う。

#### 議会から町へ(質疑)

**質問** 八峰町の下水道の普及率は。県から技術

ない。全産業の平均賃金という表現ではあるが、そこに農業や漁業等の一次産業が入っていない。一次産業の賃金も上げることが要求してもらわなくてはならない。

### 賛成討論

**見上** この陳情は医療・介護・保育・福祉の労働組合から提出されたもので、一次産業等の他の労働者賃金についてはその労働組合から陳情を出すべき。

保育現場でも非常勤職員が多く、安い賃金での過酷な労働は、現場でのサービス低下や事故につながる。支援が必要と考える。

▼陳情採択により意見書提出の発議を賛成多数で可決し、国に意見書を提出。

●介護保険制度の改善を求める陳情(提出者 秋田県社会保障推進委員会)

#### 陳情の内容

介護事業所は深刻な人手不足と経営難が続いており、コロナ禍は事態を加速させている。また、介護保険は利用料の引き上げやケアプランの有料化等の見直しを予定している。見直しの中止等、介護保険の抜本的な見直しを行うよう要望する。

▼陳情採択により意見書提出の発議を賛成多数で可決し、国に意見書を提出。



ここが聞きたい

# ただ 町政を質す!!

## 3人の議員が一般質問

12月議会では、町長職務代理者の副町長が答弁を行いました。

**p 8 見上 政子 議員**

- インボイス制度が町に与える影響
- 高齢者・障がい者・難病支援施策
- 八峰町税等減免取扱規則の見直しについて

**p 9 須藤 正人 議員**

- 令和5年度の予算編成と副町長の町長への出馬の意欲について


**p 10 山本 優人 議員**


- 太陽光発電施設について
- 職員間の政策事業の認知・共有について

**紙面の訂正とお詫び**

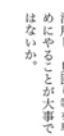
議会だよりNO.66（令和4年10月25日発行）の記載に一部誤りがありました。深くお詫び申し上げます、以下のとおり訂正させていただきます。

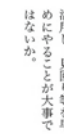
9 ページ 腰山議員一般質問

【誤】 

【正】 

腰山議員の発言の場所の誤り

【誤】 

【正】 

### 一般質問

### 賛否が分かれた議案・陳情・発議の採決結果

○：賛成 ●：反対

賛否が分かれた議案等を掲載しています。その他の議案はすべて全員賛成で可決されました。

議案等	笠原吉範	伊藤一八	奈良聡子	芦崎達美	水木壽保	菊地 薫	腰山良悦	見上政子	須藤正人	門脇直樹	山本優人	皆川鉄也	議決結果
八峰町印鑑登録条例の一部を改正する条例制定について（4ページ参照）	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○		可決
八峰町手数料条例の一部を改正する条例制定について（証明書コンビニ交付に伴い、手数料を1枚200円から1部200円とする）	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○		可決
八峰町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例制定について（常勤の特別職について、期末手当の支給割合を0.05カ月増額）	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○		可決
八峰町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について（町議会議員の期末手当の支給割合を0.05カ月増額）	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	議長は採決には加わりません	可決
令和4年度八峰町一般会計補正予算（第9号）（ハタハタ館指定管理料の追加）	●	○	○	○	○	○	●	●	●	○	●		可決
安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善のため国に意見書提出を求める陳情（5ページ参照）	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	採択
医療・介護・保育・福祉などの職場で働くすべての労働者の大幅賃上げのため国に意見書提出を求める陳情（5ページ参照）	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	採択
介護保険制度の改善を求める陳情（5ページ参照）	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	採択
安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	可決
医療・介護・保育・福祉などの職場で働くすべての労働者の大幅賃上げを求める意見書	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	可決
介護保険制度の改善を求める意見書	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	可決

### 一般質問とは？

一般質問は、議員個人が町の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町長などに求め、町政執行における所見や疑義について質問できるものです。

本町では、効率的な議会運営のため質問する議員があらかじめ議長に質問の趣旨などを知らせる「通告制」とし、議員はその内容に添って質問します。

質問時間は1人につき質問答弁を含め55分以内で完了することとしています。再質問からは、一問一答方式が採用されており、時間内であれば何度でも再質問ができます。





見上 政子 議員

## インボイス

### 町内業者への影響は

職務代理 入札参加条件

とはしない

見上

インボイス制度（適格請求書）（\*）の実施は、地方自治体や公共

公益法人、財団法人が取引業者である免税業者にインボイスを求めることになる。町の入札参加資格や取引において小規模免税事業者を締め出す等の影響がないか。

職務代理者

入札資格にインボイス制度対応事業者であることを加えることは、入札機会均等の理念にそぐわないことから考えていない。

また、町の会計としては、一般会計と特別会計の沢目財産区・町営診療所、簡易水道・下水道事業会計で対応が必要。

## 高齢者・障がい者・難病者支援を

職務代理 県などの支援策で対応

見上

障がい者が自立に踏み出せるよう、グループホームでのお試し宿泊費用や独立してアパートに入所する際の費用援助の考えは。

巡回バスやデマンド型有償運送で無料券を発行し、高齢者・障がい者・難病者とその家族を支援できないか。

職務代理者

障がい者の宿泊体験は他市町施設の利用であり、障害福祉サービスで利用可能なほか、手続も「地域生活支援拠点事業所はつぼう」が代行し利用者ファーストで対応しているため、町独自の支援は考えていない。

また、巡回バスやデマンド型有償運送も、できる限り低額負担としており、適宜見直しを点で無料券の発行は考えていない。



令和4年10月に開設された「地域生活支援拠点事業所はつぼう」

## 減免取扱規則見直しを

職務代理 規則の見直しは考えていない

見上

町税等の減免申請に同意書の提出が求められる。金融機関調査は家族全員の署名捺印の上行われるが違法ではないか。また、行政

職務代理者

規則では、担

税力の有無について、生計を一にする家族全員の給与・年金等すべての預貯金、資産等を総合的に審査し減免を判断するとしている。家族全員の調査はその審査に必要であり、規則の改正については考えていない。

## 新年度予算と

### 町長選出馬の意欲は

職務代理 通年予算を基本に編成 出馬は白紙

須藤

新年度の予算の査定が行われる時期となったが、様々な課題が残されている。道の駅移転計画では、3月には概算の予算査定に入るという計画を持っているようだが、もう少しじっくりと検討を重ね、ハタハタ館と道の駅の

相乗効果を生むためにも、各団体とも意見を交わし、慎重に計画を進めていく必要がある。新年度の予算編成に。また、副町長が町長の思いを継承し、後継として次の町長に出馬をする気概があるか。

職務代理者

道の駅移転計画

画については、プロポーザルの公募で、国際航業株式会社秋田営業所を選定した。現在、契約を締結し、現地調査が行われている。事業実施に当たっては、エリア関係者や議会と連携・協議しながら、町全体の観光・商業の振興に繋げられるよう検討していく。

新年度予算編成については、町長の指示を仰ぎ、通常予算を編成することとしていた。現時点では、通年予算に近い形を考えている。町長の後継として出馬する意欲はあるかについては、新体制にスムーズに引き継いでいけるよう全力を注いでいる。出馬については白紙の状態。

須藤

骨格予算ではなく通年

予算に近い予算編成のことだが、新町長が決まってからでもよいのではないかと。また、道の駅移設予算は、3月に概算予算査定に入るのには早すぎるのではないかと。

職務代理者

平成30年に森

田町長と私が引き継いだ時も通年予算だった。いろんな方々から意見をいただいた継続的な政策予算となっており、引き継いでいけるだろうと考えている。

道の駅は移転を第一に考えている。御所の



道の駅移転などが計画される御所の台エリア

台エリア再構築構想に提案された計画については、生かせるかどうか関係者と話し合い、年次で進めていきたい。骨格となる道の駅の移転を主体に考えた計画だということを理解願いたい。



須藤 正人 議員





山本 優人 議員

## 太陽光発電の

## 条例制定を

職務代理者  
ガイドラインを含め  
研究したい

**山本** 本館地区に設置されている太陽光発電設備は、発電事業者は個人で、保守点検は福岡市の会社が行う。施設のトラブル等があつて撤去しなければならぬ事態に至つた時には、会社の責任ではなく、パネルの記載されている発電事業者である個人で

いては、事業者が倒産した場合は破産管財人と協議することになり、個人の土地に設置しているものについては原則個人で対応となる。

**山本** 太陽光発電設備が景観を著しく壊す、土砂災害の誘発を招くと反対しているところもある。

急傾斜地を切り開いて個人の山に作つても、町で個々の問題だから突き放しておいていいのか。条例が必要では。

### 職務代理者

再生可能エネルギーが普及するほど様々な問題も起きるため、ガイドラインを含めて条例の研究をする。

## 職員の政策の共有は

職務代理者  
常に確認して

徹底する

**山本** 行政協力員会議による

職務代理者

窓口はどこで

要望や、議員等の提案による町単独事業の実施が町の独自性を象徴し、他の自治体、あるいは他の市町村民から注目を浴びることで町への関心が高まり、移住・定住に繋がると考える。

職員は、新規事業に取りかかる事業の詳細を認知し、事業内容を共有しているからこそ、その対応をできるものと町民は職員を捉えているはずであり、町民からすれば、担当が違うから分からないという言い訳は受け入れがたいものだ。

あつてもまず受け止め、どう解決できるか。努力するのが職員の役目だということは常々話している。三役を含めて管理職は衿を正して、常にそういうことを確認しながらしっかりと力を合わせて町民のために働くことを徹底したい。



本館地区の太陽光発電設備

固定価格買取制度に基づく再生可能エネルギー発電事業の設備	
区分	太陽光発電設備
名称	秋田県山本郡八峰町
設備ID	
設置場所	秋田県山本郡八峰町
出力	
再生可能エネルギー発電設備	氏名
再生可能エネルギー発電事業者	住所
保守点検責任者	連絡先
	氏名
	連絡先

### 山本郡議会議員研修 3年ぶりの開催

10月21日に八峰町・三種町・藤里町議会で、合同研修を行いました。山本郡町議会議員の地域連帯感の醸成、協調を図る目的で毎年開催していましたが、今年はコロナ禍により規模を縮小して3年ぶりの開催となりました。

八峰町の生薬栽培について現地見学を行った後、峰栄館に移動し役場の担当職員からの説明を受けました。



### 令和4年第5回臨時会（11月17日）

#### 物価高騰に伴う給付金交付、

#### 八月豪雨災害復旧への追加予算を可決

##### 主な歳出の事業内容

- 電力・ガス・食料品等の価格高騰に伴い、住民税非課税世帯に対して国事業として5万円、県事業として1万5千円をプッシュ型で給付
- 町独自の事業として、右の事業の対象とならない世帯に対して価格高騰支援として1万5千円を給付
- 八月豪雨による道路や河川の災害復旧費の予算を追加

【補正予算 1億7119万円追加】

#### 議会から町へ（質疑）

質問 非課税世帯の基準とは？またプッシュ型とは？

## 議会を傍聴してみませんか

今回の議会定例会は3月に開催予定です。日程が決定しましたら、お知らせ版に掲載いたします。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、傍聴される際は、以下の点についてご協力をお願いいたします。

## 議会を傍聴するには??

役場2階大会議室の入り口で、名前と連絡先を書くだけです。事前申し込みは要りませんが、団体でいらっしゃる場合はご連絡ください。

### 今月の表紙

### 白瀑神社どんと祭り



1月15日の白瀑神社どんと祭りは、珍しく雪も風も無い穏やかな天気の中に行われました。訪れた人は一年の健康を願い、縁起物を燃やす火で「青竹もち」をあぶり、ほおぼっていました。



# 適切な予算執行に向けて

(決算審査付帯意見回答)

令和4年9月議会で議員からなる決算特別委員会から提出した付帯意見に対し、町当局からの回答が届きました。

(※回答は令和4年10月24日現在のもの)

## 付帯意見とは？

議決に当たって、議会（または議員からなる委員会）から付属的に付けられる意見です。今回の場合は、町の令和3年度決算に対する意見となります。決算について認定する・しないだけでは、議会として意見が十分に表明できないので、町の予算の使い方や、財政運営等について付帯意見を町当局に提出しました。

## 意見1

### 社会福祉協議会への委託業務の検証を

合併以降、社会福祉協議会には多くの事業が委託され、職員を含め事業規模も急激に拡大している。体制に見合った委託となっていないか事業実績を含め検証すること。

## 回答

社会福祉協議会は、地域のさまざまな社会資源とのネットワークを有しており、町が策定した「地域福祉計画」を基に、社会福祉協議

り組んでいるなど地域福祉に関するワンストップサービスセンターとしての大きな役割を果たしています。社会福祉協議会の事業規模が拡大していることは、ご指摘のとおりですが、その都度、社協とよく協議しながら事業規模の拡大に必要な体制整備や事業費用の支援を行っておりますので、無理のない委託事業となっているものと考えています。

その一方で、既存委託事業との関係整理や急激に拡大した事業規模の検証が必要となっており、事業実績も含めて、外部監査の実施等を検討してまいります。



多岐にわたる地域課題や住民要望に対応するため、社会福祉協議会に委託されている。

## 意見2

### 災害時の体制整備と消防団員の活用を

記録的な豪雨となったが、「住民の生命と財産を守る」ことを最優先に、「空振り」を恐れず避難指示等の情報を発信に努めること。また、避難所の運営等について、消防団員の協力を得られぬか検討すること。

## 回答

気象庁から「土砂災害警戒情報」が発表され、河川の氾濫や土砂災害発生危険度が高まった場合は、住民へ「避難指示」を発令するとともに、消防機関と協力しながら防災行政無線や緊急速報メールなど、複数の情報システムを利用して、住民がいち早く安全な場所へ避難するよう的確な情報提供に努めているところであります。複雑・多様化する様々な災害から住民の生

## 意見3

### ふるさと納税返礼品で八峰町米のPRを

ふるさと納税が好調のことであるが、他市町村では返礼品の上位となる「米」が伸びていない。食味も十分満足いただけるものであり、米の消費が低迷する中、返礼品で米をもっとPRできないか。

## 回答

ふるさと納税返礼品の八峰町産米につきましては、現在2事業者が取り扱っておりますが、今後はJAをはじめ農業法人等へ協力していただけるか協議し、そ

## 意見4

### サーモン養殖事業の将来性について十分な検討を

秋田県では、岩館第2漁港消波堤の増築による静穏域の整備を、令和6年度から進めようとしている。サーモン養殖事業については、事業者と綿密な計画を検討すること。

## 回答

サーモン養殖事業につきましては、令和4年度においても昨年と同様に試験養殖事業が実施される予定であり、事業実施に関しては、秋田県や秋田県漁業協同組合、深浦町の民間事業者と十分協力・連携しながら取り組んでまいります。今後においても、町水産業の発展

## 意見5

### ハタハタ館の経営体制改善検討会（仮称）を設置すること

道の駅移転を含めた御所の台エリア再構築構想に、現在のハタハタ館の運営体制で対応できるのか。経営体制改善検討会を設置すること。



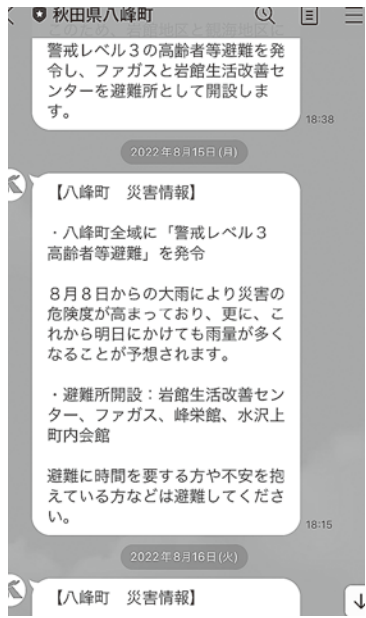
2期目となるサーモン養殖

に寄与できるよう、八峰町におけるサーモン養殖事業の可能性を調査し、事業者等と綿密な計画を検討してまいります。

## 回答

御所の台エリア再構築構想は、現在、プロポーザルによる事業者選定を実施中であり、今年度中の構想策定を目指しています。構想の内容がまだ確定しておりませんので、ハタハタ館の運営体制で対応できるかは、現時点では不明です。

ハタハタの里観光事業株式会社では、令和2年に経営改善計画を策定し、「経営体制の強化」「さらなる経費節減」「組織のスリム化及び赤字部門の縮小または廃止」に取り組んでまいりました。現在は令和2年度決算に関わる付帯意見書にありました、指定管理料の定額制を検討しているところですが、経営体制改善検討会の設置につきましては、指定管理料の見直し及び経営改善計画の進捗状況を考慮した上で、設置の要否を判断してまいります。



8月に配信された災害情報



## 議会全員協議会から

12月5日(月)に開催され、3件の協議と2件の報告を受け付けました。今回は2件の協議と2件の報告の内容をピックアップして掲載します。

### 用語説明 全員協議会

町が新しい条例や制度、重要な施策を定める時、議会(本会議)に提出する前に議員全員に事前説明し、意見を求めるときなどに開催されます。

## 役場職員の定年を段階的に65歳まで延長

### 協議①

#### 町からの説明

●定年年齢の引き上げ  
定年年齢が現在の60歳から2年に1歳ずつ段階的に引き上げられ、令和13年度以降は65歳となる。

●役職定年制度の導入  
組織の新陳代謝を確保し、組織活力を維持するため、原則管理職については、60歳到達後役職定年し管理職以外の職となる。(非管理職については定年前と同じ職)

●定年引上げ後の月額給料  
定年延長職員の月額給料は、当分の間、原則

指定管理料の増額には応じられない。

●答 全員協議会の場合には、ハタハタ館の職員は参加できない。今回の要望については、ハタハタ館側とも連絡を取り合い行っている。

●質疑 この2年間の減収はコロナ禍によるものであるとして、指定管理料を向こう5年間同額とするのは長いのでは。ハタハタ館は八峰町のシンボルではあるが、3年程度で見直しを行い運営状況によっては対応を考えるべき。

●答 中間年度の3年目に、指定管理料の妥当性を検証する形にしたい。

### 報告①

## 御所の台エリア再構築構想の状況について

#### 町からの説明

7月に公募した御所野台エリア再構築構想の企画提案について、6社から応募があった。その中から、八峰町の特性を理解し適切な計画が示されたことから「国際航業株式会社(秋田営業所)」を選定した。

今後、関係者や管理者とのヒアリング・意向調査等の現地調査を行ってほしい、令和5年3月までに整備・完成イメージおよび概算工事費の算定等を提出してもらおう。

## 国際航業株式会社から示された基本理念等

### 基本理念

#### 関口

地域と人を「結ぶ」白神山地の玄

退職時の額の7割水準となる。

### ●短時間勤務制の導入

60歳に達した日以後、本人の希望により短時間勤務の職に採用することができる。

### 議員から町へ(質疑・意見)

●質疑 同じ課に、降格した元課長が居ると、新しい課長が力を発揮できないのでは。

●答 そういったことも起こり得るが配慮する。

●質疑 本人の意思により、60歳で退職するか継続して働くか選択できるということでもいいか。

●答 そのとおり。

### 協議②

## ハタハタ館指定管理料の算定方法を見直す

#### 町からの説明

令和3年9月議会終了後、議会決算特別委員会から、「ハタハタ館の指定管理料について、前年の入湯税相当額としているが、利用者の減少に伴い減額となっていることから、計画的な経営ができるよう定額制について検討すること」と意見をもらった。

その後、ハタハタ館は令和3年度決算で債務超過となった。

コロナ禍の中で経営安定化のために指定管理料の算定方法を見直し、12月議会定例会に予算の追加補正を提出したい。

●広域都市圏である秋田市と、青森市・弘前市を結ぶ

●日本海沿岸・世界自然遺産白神山地の大自然と人を結ぶ

●地域と旅行者を結ぶ

●水産物・農産物の生産者と消費者を結ぶ

●将来像「道の駅・山の駅・鉄道の駅・海の駅」が交差する「交流ターミナル八峰」

### 報告②

## 生活排水処理事業の運営について秋田県と市町村で連携協約を結ぶ

#### 町からの説明

秋田県の下水道事業の今後の運営について、人口減少問題を克服し、将来にわたって住民サービスの水準を維持するために、県と各市町村で連携協約を締結し、実効性の高い取組を展開する。

各市町村が行っている業務を、連携処理・一括処理することで、作業の効率化や経費の削減等が期待できる。

### 議員から町へ(質疑・意見)

●質疑 下水道事業を近隣市町村と統合することはあるのか。その場合、工事の遅れや予算増につながらないか。

●答 統合は考えていない。技術者等の人員不足

### 用語説明 指定管理料

町の第三セクター施設であるハタハタ館を運営する「ハタハタの里観光事業株式会社」に対し、町が払う委託料のこと

①指定管理料の見直し案  
平成27年〜令和元年の平均一般管理費×50%  
＝3500万円

②コロナ禍による収入減(人流が止まったことによる影響分)の特別支援について  
コロナ禍前の令和元年度と、令和2〜3年度の売上総利益を比較し、減少額(国等からの公的支援を除いた額)に宿泊業の目標利益率20%を乗じた420万円を、今回限りの支援として交付してもらいたい。

③物価高騰分への支援  
物価や光熱水費の高騰に対する支援は、今回の提案には含めない。

### 議員から町へ(質疑・意見)

●質疑 ハタハタの里観光事業株式会社は町長が社長となっているが、代理を決める必要があるのでは。

●答 取締役委員会とハタハタ館に伝える。  
●質疑 社長も役員も協議の場に居ないのでは、

がどこも課題となっており、将来的な運営が難しくなることが予想されることへの対応として、県と市町村で連携を図る。

●質疑 今回は下水道事業だが、いずれ水道事業も同様に連携するのか。

●答 時期は未定だが、将来的にはそのようになるよう進めている。



生活排水等を浄化処理する八森浄化センター



## 研修レポート①

# ・子育て支援の徹底で驚異の出生率 ・軸は人 観光の新たな可能性

報告者 奈良 聡子（総務民生常任委員会）

### ● 視察先

#### ① 岡山県奈義町

#### ② 一般社団法人渋谷区観光協会

● 視察日程 令和4年11月29日

(火)～12月1日(木)

#### ● 視察参加者

菊地薫 皆川鉄也 門脇直樹  
奈良聡子

#### ① 岡山県奈義町

視察目的 子育て支援策と定住化

対策について学ぶ。

#### 視察内容

奈義町役場にて情報企画課の森安参事から話を伺い、質疑応答と意見交換。その後「奈義チャイルドホーム」に移動、見学。

#### ◆ 奈義町の沿革・概要

・ 昭和30年2月 3村合併により「奈義町」誕生

・ 平成14年12月 合併の是非を問う住民投票を行い、「単独町政」を決定

・ 平成24年4月 子育て応援宣言

・ 面積 約70㎓ (東西約9km / 南北10km)

・ 人口 5,758人 (令和4年11月1日現在)

・ 世帯数 2,530世帯 (令和4年11月1日現在)

・ 特色 人口の約8割以上が中心部(役場)から2kmに定住するコンパクトな町。行政区の約2割の面積を自衛隊日本原演習場が占める



「なぎチャイルドホーム」は地域全体による子育ての拠点となっている

#### ◆ 行財政改革と住民との約束

平成14年の住民投票で78%の住民が合併に反対し、奈義町は単独

立町を決めた。これが大きな転機となり、翌15年に立てた再出発計画の下、厳しい行財政改革を断行。議員を14人から10人に、職員は3割近く削減した。

奈義町の人口は昭和30年から令和4年の間に27%減少した。人口減少と少子高齢化は全国共通の課題だが、奈義町は若者定住促進のための住宅整備、就労の場の確保、子育て支援を対策として掲げ、今後も現在の人口を維持すると目標を明示し「住民との約束」であるとした。

◆ 令和元年、合計特殊出生率2.95達成

森安参事は、「町の未来を担うのは子ども。毎年支援策を増やし、10年かけて住民との約束を果たした。」「人口減に出生率はあまり関係ない、一年に1000人亡くなり、60人弱が生まれる。(自然減に対しては)毎年40人補えばいい。転入が増え58人の社会増があった」と言う。

法人渋谷区観光協会、大館市は共に「ハチ公生誕100年プロジェクト」を展開している。

#### ◆ 所感

やや強引とは思いますが、我が八峰町もハチつながりということで、このプロジェクト関連のイベントへの参加の可能性を尋ね、ユーチューブチャンネルで発信中の峰浜の椎茸男子たち(と呼ばれている)か定かではないが)のことも紹介してみた。すると小池事務局長は関心を示し、八峰町の食にも興味津々の様子であった。観光の素材は色々あるが、軸になるのは人。それは都会も地方も変わらない。あとはどう仕掛けるかだ。

目の覚める思いがした。やるなら徹底的に、効果が出るまでこれでもかというくらいにしつこくやり続けなければならない。中途半端ではだめなのだ。決意も新たに奈義町を後にした。

#### ② 一般財団法人渋谷区観光協会

#### 視察目的

渋谷区観光協会の取り組みや都会から見た地方の魅力等を尋ね、観光の新たな可能性や方向性を考える参考にする。

#### 視察内容

小池ひろよ理事兼事務局長から話を伺い意見交換。

世界中の大都市との生き残りを賭けた経済競争に明け暮れ、目まぐるしく変貌する東京。なかでも渋谷は100年に一度の大規模開発に沸き、強烈な磁力で国内外のあらゆる場所から人々を引き寄せている。かつては若者の街と言われたが、今や世界のコンテンツ産業の中心地である。

当協会が展開する事業は多岐にわたり、その一つに人を軸とした

また、「町の世帯数の2割である子育て世帯は少数派。その対策を行なうに当たり住民との合意を得るのが難しい。しかし10年後の未来を想像してみたい。人口減少は町の土台を揺るがす深刻な問題だ。」とも言う。これは奥町長のメッセージでもあり、全ての行政施策を人口維持に向けて行うと明言している。毎年支援メニューを増やし、前述の3つの対策を積極的に進めてきた結果、令和元年に合計特殊出生率2.95という驚異的な数字を達成した。この鍵は、奈義町の多彩で充実した24にも上る子育て支援事業がもたらした「安心感」である。

#### ◆ 所感

「我が町も子育て支援に関して手厚い施策を実施してきている、しかしなかなか成果が上がらない。我々がそう吐露すると、森安参事は間髪を入れず「だったらもつとやったらどうですか?」と強烈なカウンターパンチを繰り出した。



2022年11月から始まった「HACHICO100プロジェクト」



## 研修レポート②

# ・6つの長野県No.1の村 ・来場者数年間190万人の道の駅

報告者 見上政子、笠原吉範（教育産業建設常任委員会）

### ● 視察先

① 長野県南箕輪村

② 川場田園プラザ（群馬県川場村）

● 視察日程 令和4年11月10日（木）～12日（土）

### ● 視察参加者

笠原吉範 水木壽保 山本優人  
須藤正人 見上政子 腰山良悦

### ① 長野県南箕輪村（報告：見上）

#### 視察目的

長野県南箕輪村はどのような施策を行い、出生率など6つの長野県No.1となっているのか。その実態を知り参考にするため。

#### ・ 視察対応者

山崎副議長  
高橋地域づくり振興課長  
松澤議会事務局長

### ◆ 南箕輪村の沿革・概要

明治8年南箕輪村誕生以来独立村。伊那谷9市町村で最も広い田園地帯と山岳地（飛び地）をもつ。中央自動車道の開通で首都圏・東京圏が短縮され、2次産業3次産

業に移りつつある。

### 研修内容

6つの長野県No.1について詳しく聴く

一、出生率が1番 （1・76人）

一、人口が1番多い村

（16009人）

一、人口増加率が1番 （50%）

一、若さが1番 （43・8歳）

一、保育園から大学院まである

（日本で唯一）

一、日本一人気のないキャラクター「まつくん」

（ゆるキャラグランプリ最下位）

私達を快く迎えて説明したのが、

地域振興課長と議会事務局長の二人で女性のキャリアだった。管理職の女性割合を何うと14人中9人であることに驚く。

保育園が5園、小学校2校、中学校1校、県立農業高校1校、信州大学農学部、南信工科短期大学があり、関係する職員が住居を構えている。

保育料を何度も値下げし「子育てするなら南箕輪村で」と近隣市町からの移住が始まり、人口が増加し始めた。

人口を流出させない政策も多くあり、職員採用は村民と村に移住することが条件になっている。大きな総合病院があり、職員も多く住民になっている。町民の所得が非常に高いことも特徴である。障がい者自立支援施策があらゆる面で行われている。

女性管理職が半数以上を占めていることは子育て支援もきめ細かいと思われた。妊娠すると子どもが18歳になるまで担当保健師一人



女性管理職の活躍が印象的だった南箕輪村役場

まで「家族で一日遊べる道の駅」といったコンセプトは大変参考になりました。

また松井常務取締役は最後に、「建物はお金を掛ければいつでも建てられる。10年・20年先を見据え、ぶれないコンセプトと人づくりが大切だ。」と話されていました。

集客に繋げるには、ハードとソフトが上手く噛み合うこと、そして人づくりが如何に大切かを学んだ有意義な研修となりました。

### ② 川場田園プラザ（群馬県川場村）（報告：笠原）

#### 視察目的

町で「お殿水」から「御所の台」への道の駅の移転構想があることから、集客に繋げる道の駅の在り方を学ぶため。

#### ・ 視察対応者

（株）田園プラザ川場

松井常務取締役

### 研修内容

「川場田園プラザ」は県道沿いにあることから、もともと道の駅を目指していたわけではないとのこと。農業プラス観光をメインテーマとしていた川場村は、昭和50年代に「SL周辺整備事業」としてSL列車ホテル・管理センター・レストハウスを整備します。

そして、単年度で1棟ずつ物産センター等を整備したところ、県から道の駅への登録の誘いがあり、平成8年に道の駅に登録されました。

今では道の駅内に18施設整備され、年間来場者数190万人・年商40億円とのこと。うちファーマ

ーズマーケット（農産物直売所）の売上は約6億円、当初40人だった会員は現在400人になったそうです。

来場者のほとんどが首都圏からで、その7割がリピーター、7割の内3割が10回以上のヘビューザーで、いかにリピーターを増やすが大切とのことでした。

会社設立は平成5年。駐車場・トイレ・公園などの管理料の3割を指定管理料として村が負担し、残りの7割は会社負担とのことですが、一方で、年間5000万円を賃借料として村に支払っているそうです。

### ◆ 所感

「川場田園プラザ」は首都圏から日帰り圏内にあり、一概に真似をすることはできませんが、徹底的に地元食材にこだわった加工品やレストハウス・子どもの遊び場を整備、お年寄りから子ども



活気にあふれていた直売所

が途切れない支援をするシステム（※ネウボラ）になっている。休業後などの再就職相談窓口があり関係ネットワークがある。

また、ゆるキャラ最下位もNo.1として「まつくんもなか」を作って売り出し観光に取り込んでいる。やれることは何でもアイデアを出し合って実践して成果を上げている。

### ◆ 所感

当町と同じく巡回バス、オンデマンドの交通体系があるが、村外の大手スーパー等まで運行している。当町でもやればできる政策がいろいろあると感じた。

### 【ネウボラ】

フィンランド語で「助言の場所」を意味する。特徴として家族ごとに1人の保健師が継続して担当し、妊娠期から出産・子育てに関するあらゆる相談にワンストップで対応する。秋田県内でも秋田市・男鹿市・井川町ほかで実施されている。